

胸骨変形防止装具

小児期開胸術後の胸郭変形に対する新しい装具



目的 小児期の心臓病に対する開胸術後の胸郭変形予防と矯正

特徴

- ◆ 胸郭全体を不必要に圧迫するのではなく、胸骨膨隆のみを圧迫する。
- ◆ 内張りには、高反発性、軽量、高通気性に非常に優れた繊維クッション V-Lap®(帝人フロンティア株式会社)を使用。
- ◆ 重さは軽量の 115 g。
- ◆ 過度の圧迫力をかけることによる皮膚障害などの予防のために、簡易体圧測定器にて計測

装着方法

- ◆ 装着時は必ず肌着の上から装着してください
- ◆ 前方の矯正ベルトは設定済みですので触らないでください。
※注意 矯正部位の圧力数値が基準値より大きい場合や小さい場合は、前方のベルトで調整してください
- ◆ 後方の伸縮ベルトの取り外しにより装具の脱着をしてください。
- ◆ 肩ベルトは装具がズレ落ちないようにするためのものです。強く引っ張る必要はありません。

注意事項

- ◇ 直接肌にあたる衣類は、吸水性・通気性が高く、ボタンや紐の無いものを選んでください。
- ◇ 定期的に、汗をかいていないかチェックしてください
- ◇ 汗をかいたら、こまめに乾いたハンカチやタオルでやさしく拭き取ってください
- ◇ あせもを完全に防ぐことは出来ませんので、こまめな皮膚のチェックやスキンケアをお願いします。
- ◇ 装具の内張りは洗濯できますが、必ずネットに入れて洗濯をお願いします。
- ◇ 仕様・性能は予告なく変更することがありますのでご了承ください